



FIA 世界ラリー選手権 フォーラムエイト・ラリージャパン 2026

概要資料【報道用参考資料】

ラリージャパン 2026 実行委員会

2026/2/16 ver.1

WRC FORUM8 RALLY JAPAN 2026

目次

大会概要	P 1
大会スケジュール	P 1
チケット販売スケジュール	P 2
競技コース／セレモニー	P 2
目指す大会	P 3
大会コンセプト	P 3
大会キービジュアル	P 3
PR 動画	P 4
環境に配慮した大会運営	P 4
大会パートナー	P 5
経済波及効果	P 5
世界ラリー選手権(WRC)とは	P 6
参加チーム／車両について	P 7
ラリー競技について	P 7.8.9.10
ラリー競技の世界	P 10
WRC 日本開催について	P 11
大会公式 HP／公式	P 11

大会概要

国際大会名	日)FIA 世界ラリー選手権 (略称)世界ラリー選手権、世界ラリー 英)FIA World Rally Championship (略称)WRC
大会名	日)FIA 世界ラリー選手権 フォーラムエイト・ラリージャパン 2026 英)FIA World Rally Championship (WRC) FORUM8 Rally Japan 通称)フォーラムエイト・ラリージャパン 2026
主催 興行主体	トヨタ・モータースポーツ・クラブ/特定非営利活動法人 M.O.S.C.O./豊田市 ラリージャパン 2026 実行委員会(豊田市/名古屋市/恵那市/トヨタ・モータースポーツ・クラブ/ 特定非営利活動法人 M.O.S.C.O./豊田まちづくり株式会社)
開催協力団体	愛知県/岐阜県/岡崎市/新城市/設楽町/中津川市/長久手市
開催期間	2026年5月28日(木)~31日(日)
開催地	愛知県内(豊田市、名古屋市、岡崎市、設楽町)、岐阜県内(恵那市、中津川市) 大会本部(HQ):スカイホール豊田 サービスパーク:豊田スタジアム
トップカテゴリ	TOYOTA GAZOO Racing WORLD RALLY TEAM
参加チーム数	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM
観戦チケット	2026年2月16日(月)から先行販売開始 ※一般先着販売4月11日(土)開始 ※チケット販売の詳細については、チケット販売概要をご確認ください。
エンタメコンテンツ	ラリーを体験しながら学ぶ体感型コンテンツ「ラリー大学」を開校するほか、ワールドグルメを堪能できる フードエリアも充実し、こどもから大人まで楽しんでいただけるコンテンツを開催予定
大会公式HP	https://rally-japan.jp

大会スケジュール

テスト走行(SD:シェイクダウン)	5月28日(木)鞍ヶ池公園(豊田市)
オープニングセレモニー	5月28日(木)愛知県体育館敷地(名古屋市)
スペシャルステージ	5月29日(金)~31日(日)
セレモニアルフィニッシュ	5月31日(日)豊田スタジアム(豊田市)

チケット販売スケジュール

～観戦チケット販売スケジュール～

2026年	2月	3月	4月	5月	
チケット概要発表…2月16日(月) 鞍ヶ池公園 SD/SSS 藤岡SSS 山間SS 豊田スタジアム サークルパーク オープニングセレモニー	先行販売〈抽選〉 2/16(月)13:00～3/15(日)23:59 全券種	3/19 抽選	先行販売〈二次抽選〉 3/23(月)10:00～4/5(日)23:59 全券種	4/8 抽選	
	開催市町先行〈抽選〉 3/16(月)10:00～3/22(日)23:59 対象市町SS	3/24 抽選	先行販売〈二次抽選〉 3/23(月)10:00～4/5(日)23:59 全券種	4/8 抽選	一般販売〈先着〉 4/11(土)10:00～ 全券種
	開催市町先行〈抽選〉 3/16(月)10:00～3/22(日)23:59 全券種 ※豊田市・名古屋市・恵那市	3/24 抽選	先行販売〈二次抽選〉 3/23(月)10:00～4/5(日)23:59 全券種	4/8 抽選	一般販売〈先着〉 4/11(土)10:00～ 全券種
	〈親子無料招待〉一次受付 2/16(月)13:00～3/15(日)23:59 土日毎日先着5,000名		〈親子無料招待〉二次受付 3/23(月)10:00～4/5(日)23:59	再販…4月25日(土)	
		先行販売〈抽選〉 3/16(月)10:00～4/5(日)23:59 〈無料〉	4/8 抽選	一般販売〈先着〉 4/11(土)10:00～ 〈無料〉	
				開催市町優先販売〈抽選〉 5/11(月)10:00～5/18(月)23:59 〈無料〉 ※名古屋市	
				5/20 抽選	

※チケット販売についての詳細は、大会公式 HP をご確認ください。

競技コース／セレモニー

競技コース(スペシャルステージ:SS)は、今回より新設された「足助 SS」を皮切りに、最終ステージとなる「三河湖 PS (パワーステージ)」まで、合計 10 か所。さらに、新たに「藤岡 SSS(スーパースペシャルステージ)」が登場するほか、最終日には「鞍ヶ池公園 SD」の走行方向を逆向きにした「鞍ヶ池公園 SSS」を設定。全ての SS の積算タイムで順位を決定し、最終日に豊田スタジアムで行われるセレモニアルフィニッシュで表彰を行います。

日程及びコース一覧

実施日	コース名	開催場所/開催地域
5月28日(木)	鞍ヶ池公園 SD	豊田市
	オープニングセレモニー	名古屋市
5月29日(金)	足助 SS	豊田市
	伊勢神トンネル SS	豊田市
	稲武設楽 SS	豊田市、設楽町
5月30日(土)	小原 SS	豊田市
	恵那 SS	恵那市
	笠置山 SS	恵那市、中津川市
	藤岡 SSS	豊田市
5月31日(日)	額田 SS	岡崎市
	鞍ヶ池公園 SSS	豊田市
	三河湖 SS/PS	豊田市
	セレモニアルフィニッシュ & 表彰式	豊田スタジアム (豊田市)

- 1 競技者、観戦者すべての人にとって安全・安心な大会
- 2 ラリーファン、モータースポーツファン目線の大会
- 3 未来へつなぐサスティナブルな大会

大会コンセプト

ラリー本来の迫力や楽しさに焦点を当てることを目標として、昨年度に引き続き「体感するラリー」を今大会のコンセプトとします。「競技の魅力、ラリーと地域一体の盛り上がり、観戦者のラリーへの参加感」＝「体感」により、ラリーの理解を深め、共感や楽しさを創出し、ラリー文化の醸成を高めてまいります。

大会キービジュアル

ラリーカーの放つ「轟音」に着目し、日本が誇るコミック・アニメ文化と融合させました。漫画特有のコマ割りを生かしてスタートからゴールまでの躍動感を表現。さらに、コマを突き破って飛び出すラリーカーの姿はWRCの枠に収まらない圧倒的なインパクトを表現しています。

デザインのベースは、「インパクト」「スピード」「自然」の3要素に「音」を掛け合わせて構成しており、全体をカラフルなフェスティバルカラーで彩ることで、「体感するラリー」が目指す、観客の熱圧と地域社会の活性化という賑わいを象徴しています。

大会キービジュアル



テーマ
「Feel the Sound」

以下、二次元バーコードよりご確認ください。(TOTAL 30 秒)



環境に配慮した大会運営

フォーラムエイト・ラリージャパン 2023 において、FIA 環境認証プログラムの最高ランクである「3つ星」を国内のモータースポーツ主催者として日本で初めて獲得しました。このプログラムは、世界中のモータースポーツ及びモビリティの関係者が環境パフォーマンスを測定し、向上させることを目的としたもので、「環境マネジメント」、「エネルギーの使用」、「廃棄物管理」など全 17 セクションの審査を受け、3 段階で格付けされます。更新には 2 年に一度の監査が必要であり、2025 年大会では再び最高ランクである「3つ星」の評価を受けることができました。

監査では、「デジタルマップの活用による紙パンフレット約 6 万部の削減」、「MIRAI(燃料電池車)を活用した電源供給(協力: TOYOTA MIRAI CLUB)」、「バイオディーゼル発電機の活用」などの環境施策が高く評価され、ラリージャパンの取組が継続的かつ国際基準に沿って発展していることが裏付けられました。



参考 [ラリージャパン 2026 環境政策 \(rally-japan.jp\)](https://rally-japan.jp)

大会パートナー

タイトルパートナー

株式会社フォーラムエイト

ゴールドパートナー

トヨタ自動車株式会社

ブロンズパートナー

株式会社アクトホールディングス／株式会社チェリオジャパン／株式会社デンソー／株式会社タマディック

オフィシャルパートナー & サプライヤー

愛知県・岐阜県オールトヨタ販売店／愛知製鋼株式会社／株式会社アイシン／株式会社アルティア／
旭化成ゾールメディカル株式会社／ダイハツ工業株式会社／株式会社ジェイテクト／KDDI 株式会社／
日本特殊陶業株式会社／西尾レントオール株式会社／ぴあ株式会社／豊田合成株式会社／
トヨタ紡織株式会社／トヨタ不動産株式会社／トヨタホーム株式会社／トヨタ自動車九州株式会社／
株式会社豊田自動織機／トヨタ車体株式会社／豊田通商株式会社／ヤハギ道路株式会社

経済波及効果

フォーラムエイト・ラリージャパン 2025 経済波及効果

約 133 億 2,500 万円 (対前回大会 ▲23 億 3,900 万円)

(内訳)

単位：百万円

	総合効果
観戦者	7, 9 1 7
主催者等	3, 8 9 2
参加チーム	1, 5 1 6
合計	1 3, 3 2 5

<参考>「フォーラムエイト・ラリージャパン 2025」観客実績

4 日間で延べ 530,600 人 (対前回大会 ▲13,200 人)

(内訳：有料観客席 73,600 人、イベント会場 97,500 人、沿道応援 359,500 人)

世界ラリー選手権（WRC）とは

50年以上の歴史を誇るラリーの最高峰 世界中のあらゆる道が戦いの舞台となる

FIA 世界ラリー選手権(World Rally Championship:WRC)は、FIA(国際自動車連盟)が統括する自動車競技の世界大会で、1973年の創設以来50年以上の歴史と伝統を誇る世界最高峰のラリー選手権です。

ラリーが盛んな欧州では4日間で100万人以上を集客するビッグイベントとなっています。WRCでは、1年をかけて、世界各国の公道を舞台に年間王者を争い、数十台のラリーカーが様々なコンディションの道を駆け抜けるシーンが世界中のファンを魅了しています。

2026年シーズンは全14戦あり、トップカテゴリでは、車両を運転する「ドライバー」、車両に同乗して行き先をナビゲートする「コ・ドライバー」、参戦する3チームが争う「マニファクチャラー」の3つのタイトルがあります。各国で開催されるWRCの成績でポイントが付与され、それぞれのタイトルでチャンピオンが決まります。

トップカテゴリ以外にも、WRCの直下には「WRC2選手権」があり、経験の少ない選手を対象とした「WRC2 チャレンジャー選手権」、50歳以上の選手を対象とした「WRC マスターズカップ」、29歳以下等の条件付きの選手を対象とした「ジュニアWRC」といったサポートカテゴリ選手権もあります。

WRC2026年シーズンカレンダー



参加チーム（ワークスチーム）／車両について

現在の WRC のトップカテゴリに参加しているチームは、「TOYOTA GAZOO Racing World Rally Team(トヨタ)」、「HYUNDAI SHELL MOBIS World Rally Team(ヒョンデ)」「M-SPORT FORD World Rally Team(フォード)」の3つで、トヨタからは唯一の日本人選手で愛知県出身の勝田貴元選手が全戦出場するレギュラードライバーとして活躍しています。トップカテゴリ以外にも、「WRC2 選手権」には、トヨタのほかにランチアが参戦しています。

チーム名	TOYOTA GAZOO Racing World Rally Team	HYUNDAI SHELL MOBIS World Rally Team	M-SPORT FORD World Rally Team
車両			
	TOYOTA GR YARIS Rally1	HYUNDAI i20 N Rally1	FORD Puma Rally1

ラリー競技について

ラリー競技車両は、市販車を改造した車で、法律に沿って一般公道を走ることができる車を使います。外観は市販車に見えますが、中身は 500 馬力を超えるモンスターマシンもあり、最高時速は 200km を超えることもあります。

また、競技は専用のレース会場ではなく、公道を一時的に通行止めにして行われます。公道が舞台となるため、日本のようにアスファルトで舗装された道路(ターマック)だけでなく、雪道(スノー)や荒れた未舗装路(グラベル)が競技コースになることもあり、雪や雨、先に走行するライバル選手たちの走行によって変化する路面の状況も読み取って戦います。



舗装路 (ターマック)



未舗装路 (グラベル)



雪道 (スノー)

コースのなかには、公園やスタジアムなどに特設コースを設置する場合もあり、そうした SS を 「スーパースペシャルステージ(SSS)」といいます。SSS は、他の SS に比べて距離が短く、2台同時走行を行う場合もあります。

SS と SS の間は「リエゾン」といい、一般車に交じり開催国の道路交通法(交通ルール)を守りながら走りつつ、指定された時間に目的地に到着しなければペナルティが与えられます。

競技開催中、SS は車両も歩行者も通行禁止となりますが、主催者により安全を確保された観戦エリア内では、ラリードライバーたちが繰り広げる、限界ギリギリのマシンコントロールによるスピード全開の走行を観ることができます。普段、誰でも走行することができる公道を、全速力で走り抜けるラリーカーを観ることができるという点がラリー観戦の醍醐味といえます。

一方、リエゾンでは、一般車に交じりラリーカーが走行するという非日常が生まれるとともに、地元住民らが沿道応援に駆け付けるなど、多くの方にラリーを知っていただく機会にもなっています。



SS を走行するラリーカー



リエゾンでの沿道応援

ラリー開催期間中、参加チームの拠点が設置され、車両整備が行われる場所を「サービスパーク」といいます。サービスパークは、メカニックによる高速の修復作業や、競技から戻った選手やラリーカーを見ることができる場所でもあります。大会によっては、サービスパークに隣接してファンゾーンを設け、選手のサイン会など、競技以外でも楽しめるコンテンツを設けていることもあります。



サイン会の様子



サービスパークの様子



大勢のファン

ラリーは、競技開始前に「セレモニアルスタート」、競技終了後に「セレモニアルフィニッシュ」といったセレモニーを行うことが一般的で、セレモニアルフィニッシュでは、表彰式を兼ねている場合が多くあります。

(競技が開始した後にセレモニーを開催する場合等は「オープニングセレモニー」とする場合もあります)



オープニングセレモニー



セレモニアルフィニッシュ&表彰式



参加チームは、サービスパークからリエゾンを通して最初の SS のスタート地点に向かい、SS をタイムアタックしたあと、リエゾンを通して次の SS のスタート地点に向かうという流れを繰り返します。一日に複数の SS を走行し、サービスパークに戻り、車両を整備するというのが、おおまかなラリー競技の流れです。

ラリー競技の 1日の流れ

【例】

- サービスパーク
- ▼リエゾン
- SS (競技コース)
- ▼リエゾン
- SS (競技コース)
- ▼リエゾン
- サービスパーク
- ▼リエゾン
- SS (競技コース)
- ▼リエゾン
- SS (競技コース)
- ▼リエゾン
- サービスパーク

※SSの数やサービスパークに戻るタイミングはイベントによる



ラリー開催期間は、大会によって異なります。1日で終わるものもありますが、WRC では、3～4 日間の日程で大会が開催され、総移動距離は 1,000km、うち競技区間は 300km を超えます。

そのため、ラリーはマシンを運転するドライバーだけでなく、助手席に乗って道をナビゲートする「コ・ドライバー」とペアで戦うという点も、他のモータースポーツと大きく異なります。

競技中は、コ・ドライバーが的確かつ適切なタイミングで、走行している次のコーナーの角度や路面状況を書き込んだ「ペースノート」を読み上げることで、ドライバーは先の見えない道を全速で走行することができます。



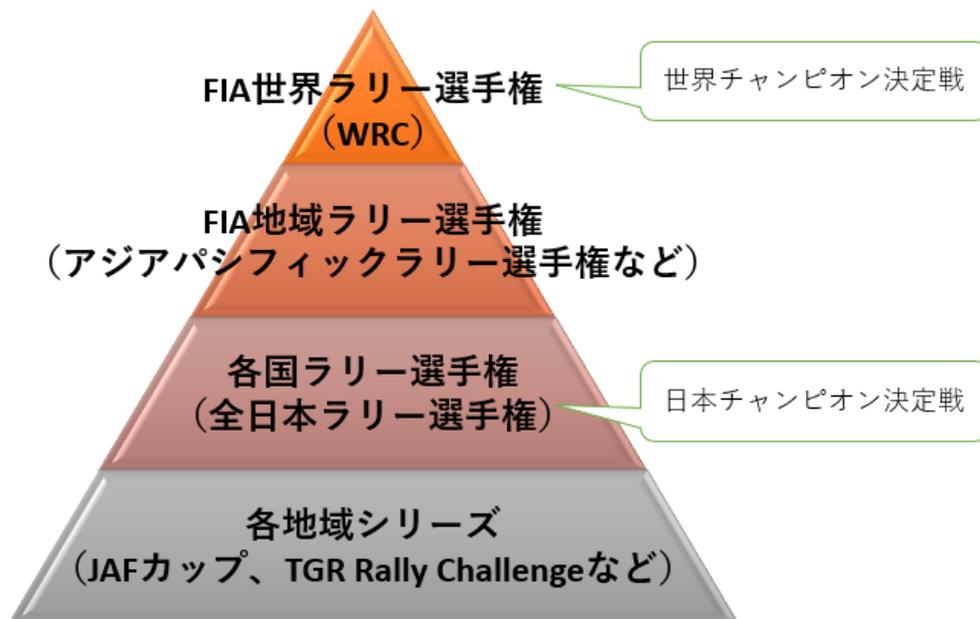
コース情報を書き込んだペースノート

リエゾンで車両を整備する
ドライバーとコ・ドライバー

競技に挑むドライバーとコ・ドライバー

ラリー競技の世界

ラリーは、世界最高峰の競技会であり世界チャンピオンを決定する WRC を筆頭に、世界の一部地域の競技会をシリーズ化した「FIA 地域ラリー選手権」、日本国内のチャンピオンを決める「全日本ラリー選手権」、地方ラリー選手権、JAF カップやジュニア選手権など、様々なレベルの競技会が行われています。



WRC 日本開催について

愛知県、岐阜県での開催は 2022 から 2025 に続いて 5 回目の開催

日本大会(ラリージャパン)は、初開催となる 2004 年から 2008 年と 2010 年に北海道で開催。2022 年 11 月に 12 年ぶりに日本で開催され、愛知・岐阜では本年が 5 年連続 5 回目の開催となります。(日本開催は計 11 回目)

ヨーロッパステージよりも狭く曲がりくねった細い林道やグリップが安定しないコースが特徴です。

今年は新たに「藤岡 SSS(スーパースペシャルステージ)」と「足助 SS(スペシャルステージ)」が登場するほか、最終日には「鞍ヶ池公園 SD(シェイクダウン)」の走行方向を逆向きにした「鞍ヶ池公園 SSS」を設定します。

昨年の 11 月 6 日(木)から 9 日(日)に開催した「フォーラムエイト・ラリージャパン 2025」では、豊田市内の市街地を活用したナイトステージ「豊田市 SSS」を行いました。そして、有料観客者数、イベント会場、沿道応援すべてを含めて 530,600 人にも及ぶ観客を動員しました。

大会公式 HP / SNS

大会公式 HP



<https://rally-japan.jp>

※一般の方のお問い合わせは HP 内専用フォームより

公式 SNS



[@WRC_RallyJapan](https://twitter.com/WRC_RallyJapan)



<https://www.facebook.com/2020rallyjapan/>



[@rally_japan](https://www.instagram.com/rally_japan)

WRC FORUM8 RALLY JAPAN 2026 ^{5.28}THU - ³¹SUN

本資料に関する問い合わせ先（報道関係者）

ラリージャパン 2026 実行委員会 メディアオフィス担当

Mail : media-rj@rally-japan.jp